

2025年4月1日

株式会社 INPEX
関東天然瓦斯開発株式会社

先進的 CCS 事業「首都圏 CCS 事業」における合弁会社の設立について

株式会社 INPEX（本社：東京都港区、代表取締役社長：上田隆之、以下「INPEX」）および関東天然瓦斯開発株式会社（本社：千葉県茂原市、代表取締役社長 CEO：石渡直尚、以下「関東天然瓦斯開発」）は、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（以下「JOGMEC」）の委託事業として推進中の「首都圏 CCS 事業*1*2*3」（以下「本事業」）の事業化に向けた調査および設計を加速するため、合弁会社として「首都圏 CCS 株式会社」（以下「本合弁会社」）を設立しましたので、お知らせいたします。

*1 [JOGMEC による「先進的 CCS 事業に係る設計作業等」委託事業公募における首都圏 CCS 事業の正式採択について | INPEX](#)

*2 [JOGMEC による「先進的 CCS 事業に係る設計作業等」委託事業公募における首都圏 CCS 事業の正式採択について](#)

*3 CCS：Carbon dioxide Capture and Storage、CO₂の分離回収・輸送・貯留

本合弁会社は、首都圏 CCS 事業における CO₂分離回収・輸送・貯留の CCS バリューチェーンのうち、「輸送・貯留」を担当します。具体的には、CO₂貯留評価および輸送導管敷設ルート検討を含む、技術検討・評価並びに事業性評価を担う中核会社となります。今後は、地域の皆様、自治体および国・関係機関のご理解とご協力をいただきながら、「CO₂分離回収」を担う日本製鉄株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 COO：今井正）、INPEX、関東天然瓦斯開発、および、本合弁会社の4社で連携してカーボンニュートラル社会の実現に貢献できるよう、事業化に向けた調査および設計作業を行ってまいります。

INPEXは、2025年2月に発表した「INPEX Vision 2035」において、2035年に向けた当社の長期的な戦略とともに、2025年から2027年までの中期経営計画の中で、当面の具体的な取り組みと目標をお示しいたしました。その中でも「CCS/水素をコアとした低炭素化ソリューションの提供」を成長軸の一つとして掲げ、CCSを活用した第三者向けのGHG削減ソリューションの提供を推進していくことを目指しております。

関東天然瓦斯開発は、K&Oエナジーグループの一員として、長期経営ビジョン「VISION2030」に基づき、2024年11月にコア事業戦略、未来事業戦略、経営基盤戦略を柱とした2025年から2027年の中期経営計画（中計2027）を発表しました。この計画では、カーボンニュートラルに貢献する「未来事業戦略」として、CCSや再生可能エネルギー関連事業に取り組むことが掲げられています。

<会社概要>

商号	首都圏 CCS 株式会社
所在地	千葉県千葉市
設立年月日	2025 年 2 月 28 日
株式保有比率	INPEX 85%、関東天然瓦斯開発 15%

■本件に関する問い合わせ

- ・株式会社 INPEX 担当：経営企画本部 広報・IR ユニット 広報グループ TEL：03-5572-0233
- ・関東天然瓦斯開発株式会社 担当：管理部 総務グループ TEL：0475-23-1313

以上